

(町長提案理由の説明)

本日ここに、12月定例会を招集しましたところ、議員皆様の御出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

はじめに、今般の金山町議会議員一般選挙において、晴れて当選の榮譽に浴されました8名の議員の皆様に、心から敬意を表し、お祝いを申し上げます。

皆様には、町民の代表として、金山町の振興、発展に大いに力を発揮されますことを御期待申し上げます。

諸般の報告と当面の諸課題について所信の一端を述べさせていただきます。

はじめに、9月定例議会で議決を頂きました、金山町立小学校の統合についてであります。去る10月24日に第1回金山町立小学校統合準備委員会を開催し、今後の協議事項、内容、日程を決定したところであり、今後も月2回程度の委員会を開催しながら、令和7年度の開校に向けて協議を進めて参ります。会議資料や会議録など、委員会の内容につきましては、町ホームページに掲載し、併せて、会議の様子を動画で配信しておりますので、参考にして頂きたいと存じます。

10月28日には、金山町立横田小学校創立150周年記念式典が開催されました。児童の発表する演目を観ながら、その歴史の深さに感動を覚えたところでもあります。今日までの横田小学校の歩みと地域の方々に頂きましたご支援に対し、改めて感謝を申し上げます。これからの教育行政においても、今までにも増して「金山の宝」である子供たちの健やかな成長を願い、取り組んで参る所存であります。

9月定例会以降の出来事ではありますが、10月1日には只見線全線運転再開から1周年を迎え、様々な記念行事を実施したところであります。10月21・

22日に開催したごっつおまつりは、コロナ禍以前と同様に制限のない通常規模で開催することができ、只見線や紅葉を楽しむ多くの来訪者や町民の方々にも十分に楽しんで頂けたものと思っております。

また、10月21日には、交通死亡事故ゼロ「2000日」を達成し、福島県交通対策協議会から表彰を受けました。今後も関係団体と共に交通安全運動に取り組み、安全・安心な町づくりを推進して参ります。

次に、感染症対策についてであります。新型コロナウイルス感染症は、インフルエンザ同様の5類に移行し、ワクチン接種もあって初期のような感染拡大は見られないところであります。一方、インフルエンザが全国的に流行しており、町内でも若年層を中心に感染が見られ、福島県においても、警報が発せられるなど、いつどこで感染してもおかしくない状況です。なお、インフルエンザについては、ワクチン接種を無料化する対策を講じておりますが、場面に応じたマスクの着用、手洗い、換気など基本的な防止対策について引き続き町民の皆様に促して参ります。

次に、物価高対策についてであります。国の新たな経済対策を受け、電気やガスなど光熱費の価格高騰の影響が特に大きい住民税非課税世帯に対し、既に支給を行っている1世帯当たり3万円に加え、新たに7万円の給付金を支給することといたしました。また、町独自の対策として、重点支援地方交付金を活用し、消費下支えと町民の生活支援として1世帯当たり3万円分の商品券を一律に支給する事業を実施し対応して参る考えであります。

今後も、町民の安全・安心そして活気あふれる地域づくりに取り組み、高齢者を支える若者や子育て世代が金山町に誇りを持てるよう、担い手の確保や来訪される関係者・交流者に対する受入体制を整えられるように、取組みを進めて参ります。

議員の皆様には、それぞれのお立場で、議員活動に邁進して頂きますよう、私も皆様と共に手を携えながら、全力で町政に当って参る覚悟でありますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げ12月定例会の提案理由の説明とさせていただきます。